

# 私立学校特別研修会 外国語（英語）教育改革特別部会 〔西日本エリア（京都）〕 実施案内

一般財団法人私学研修福祉会 主催  
一般財団法人日本私学教育研究所 協力  
日本私立中学高等学校連合会 後援

小学校・中学校・高等学校等を通じた英語教育改革を進める文部科学省では、平成26年度より英語教員の英語力・指導力強化を図る観点から、英語指導力向上事業「英語教育推進リーダー中央研修」を外部専門機関に委託し実施しています。同研修は、全国の国・公・私立学校の英語教員を対象としているものの、公立学校を中心とした研修の仕組みになっていたことから、私学関係者の要望に応じて、文部科学省は平成27年度より私立学校教員が参加しやすいよう受入体制を整備し、私立学校教員も参加できるようになりました。

しかし同時に、次期学習指導要領や大学入学選抜改革を含めて国が進める英語教育改革に係る最新の情報が、私立学校には十分に伝わっていない実情もあり、私立学校教員は公立学校教員に比べ情報量が少ない故に巧みに置かれた感否めません。

ついては、私立学校においても、外国語(英語)教員の外国語(英語)力・指導力強化を図るためには、教員が21世紀型教育に相応しい最新の教授法と情報を早急に取り入れる必要があることから、当研究所では、平成27年度より専門家の指導による特別研修「外国語(英語)教育改革特別部会」を実施しており、平成28年度も引き続き、専門家の指導に上記の「英語教育推進リーダー中央研修」受講者の指導によるワークショップを加えて、研修を実施することとしました。

当部会【西日本エリア（京都）】では、初日は京都光華中学高等学校を会場に、英語の授業等の視察、実践発表、視察校の教員を交えて意見交換等を行います。同校は平成26・27・28年度文部科学省「英語教育強化地域拠点事業」拠点校に私立中学高等学校で唯一、指定されており、また、京都光華 English メソッド ABC ( Authentic, Borderless, Communication ) に基づき、グローバル社会に対応できるコミュニケーション能力を備えた生徒を育てる英語教育を実践しています。翌日は市内の（アランヴェールホテル京都）において、上智大学言語教育研究センター教授・副センター長の藤田保先生による講演、私学の新しい英語教育の中核を担うべく文部科学省「英語教育推進リーダー中央研修」受講者の指導によるワークショップおよび実践・事例発表を行います。また、参加者の交流を深めてネットワークづくりを進める情報交換会等、多彩なプログラムを用意しています。

- ◆ 会 期 ◆ 平成29年2月17日（金）～18日（土）
- ◆ 会 場 ◆ 京都光華中学高等学校（17日）京都府京都市右京区西京極葛野町38  
アランヴェールホテル京都（18日）京都市下京区五条通東鰯屋町179（電話 075-365-5111）
- ◆ 募集人員 ◆ 40名
- ◆ 参加費 ◆ 19,000円〔2日目の昼食費を含みます。宿泊費は含みません。〕  
\* 宿泊の斡旋は致しませんので、手配は各自でお願いします
- ◆ 参加対象 ◆ 私立中学校・高等学校・中等教育学校の英語科教諭  
（講演の一部、ワークショップは英語で行われます）
- ◆ プログラム ◆
  - 初 日 ①研究授業（高等学校）（小・中学校〈光華研究発表会〉）視察
  - ②実践発表 「グローバル人材の育成をめざした小中高一貫した英語教育の在り方」  
発表者 岡崎美紀 京都光華中学高等学校 教諭
  - ③意見交換会（グループに分かれて視察校英語科教諭及び参加者同士で意見交換を行います。）
  - 2 日 目 ④講 演 「英語教育改革の現状と今後の展望 ～入試改革の動向を踏まえて～」  
講 師 藤田 保 上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長
  - ⑤ワークショップ 「英語で授業のヒント Teaching English in English（仮）」  
(1) Speaking 1 / (2) Speaking 2 / (3) Writing  
文部科学省事業「英語教育推進リーダー中央研修」受講者(平成28年度)によるワークショップを行います。
  - 指 導 文部科学省事業「英語教育推進リーダー中央研修」受講者(平成28年度)
  - ⑥意見交換会（「英語教育推進リーダー中央研修」受講者との情報交換を行います。）  
※意見交換会では「英語教育推進リーダー中央研修」受講者（平成27年度）より、授業風景の映像を交えた事例紹介も行う予定です。

## ◆ 日程概要 ◆

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
2月17日(金) [京都光華中 高]	0	0	0	0	30	0	0	0	0	
				受付	opening ceremony	①授業視察・研究授業		開会式	②実践発表	③質疑応答・意見交換会
	30	0	10	10	0	0	0	45	0	
2月18日(土) [アランヴェール H京都]			④講演	ワークショップ	昼食	⑤ワークショップ	⑥意見交換会	閉会式		

※プログラムの内容等は変更となる場合があります。

＜京都光華中高校「英語科・外国語活動実践研究報告会」について…公開研究会には一般の方も参加します。

◆ 日 程 表 ◆

2月17日(金)

[会場 京都光華中学高等学校]

12:00	受 付 [光風館 講堂]																									
12:30	◇開会式 (オープニングセレモニー) (「光華研究発表会」に合流) [会場 光風館 講堂]																									
13:00	◇授業視察 小学校短縮授業 (3・4・5年) (「光華研究発表会」に合流)																									
13:10	◇研究授業 (「光華研究発表会」に合流) ※授業は変更となる場合がございますのでご了承下さい。																									
	● 5時間目																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学年・クラス・授業名</th> <th>授業者</th> <th>会 場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学3年1組「英語活動」</td> <td>吉 岡 寛 和</td> <td>西館1階 選択室</td> </tr> <tr> <td>小学4年2組「英語活動」</td> <td>藤 原 礼 Troy Guze</td> <td>小学校4年2組 教室</td> </tr> <tr> <td>小学5年1組「英語」</td> <td>岡 本 安 紀 内 藤 敬 子</td> <td>中学1年1組 教室</td> </tr> <tr> <td>中学1年A組「英語」</td> <td>松 田 龍 亮</td> <td>中学2年1組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校ライラックコース1年3組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」</td> <td>横 川 真裕子</td> <td>高校3年1組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校プリムラコース1年5組(特別進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」</td> <td>横 山 貴 之</td> <td>高校3年3組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校ライラックコース2年3組(総合進学) 「英語表現Ⅰ」</td> <td>春 田 みゆき</td> <td>高校1年2組 教室</td> </tr> </tbody> </table>	学年・クラス・授業名	授業者	会 場	小学3年1組「英語活動」	吉 岡 寛 和	西館1階 選択室	小学4年2組「英語活動」	藤 原 礼 Troy Guze	小学校4年2組 教室	小学5年1組「英語」	岡 本 安 紀 内 藤 敬 子	中学1年1組 教室	中学1年A組「英語」	松 田 龍 亮	中学2年1組 教室	高校ライラックコース1年3組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」	横 川 真裕子	高校3年1組 教室	高校プリムラコース1年5組(特別進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」	横 山 貴 之	高校3年3組 教室	高校ライラックコース2年3組(総合進学) 「英語表現Ⅰ」	春 田 みゆき	高校1年2組 教室	
学年・クラス・授業名	授業者	会 場																								
小学3年1組「英語活動」	吉 岡 寛 和	西館1階 選択室																								
小学4年2組「英語活動」	藤 原 礼 Troy Guze	小学校4年2組 教室																								
小学5年1組「英語」	岡 本 安 紀 内 藤 敬 子	中学1年1組 教室																								
中学1年A組「英語」	松 田 龍 亮	中学2年1組 教室																								
高校ライラックコース1年3組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」	横 川 真裕子	高校3年1組 教室																								
高校プリムラコース1年5組(特別進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」	横 山 貴 之	高校3年3組 教室																								
高校ライラックコース2年3組(総合進学) 「英語表現Ⅰ」	春 田 みゆき	高校1年2組 教室																								
14:00	● 6時間目																									
14:10	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学年・クラス・授業名</th> <th>授業者</th> <th>会 場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学1年G組「英語」</td> <td>池 田 あゆみ</td> <td>中学1年2組 教室</td> </tr> <tr> <td>中学2年B組「英語」</td> <td>吉 田 隆 昭</td> <td>中学2年2組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校ライラックコース1年1組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」</td> <td>寺 井 弘 子</td> <td>高校3年2組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校プリムラコース1年6組(特別進学) 「英語表現Ⅰ」</td> <td>田 原 理 恵</td> <td>高校3年4組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校ライラックコース2年1組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅱ」</td> <td>内 藤 敬 子</td> <td>高校1年1組 教室</td> </tr> <tr> <td>高校プリムラコース2年5組(特別進学) 「英語表現Ⅱ」</td> <td>岡 崎 美 紀</td> <td>高校1年3組 教室</td> </tr> </tbody> </table>	学年・クラス・授業名	授業者	会 場	中学1年G組「英語」	池 田 あゆみ	中学1年2組 教室	中学2年B組「英語」	吉 田 隆 昭	中学2年2組 教室	高校ライラックコース1年1組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」	寺 井 弘 子	高校3年2組 教室	高校プリムラコース1年6組(特別進学) 「英語表現Ⅰ」	田 原 理 恵	高校3年4組 教室	高校ライラックコース2年1組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅱ」	内 藤 敬 子	高校1年1組 教室	高校プリムラコース2年5組(特別進学) 「英語表現Ⅱ」	岡 崎 美 紀	高校1年3組 教室				
学年・クラス・授業名	授業者	会 場																								
中学1年G組「英語」	池 田 あゆみ	中学1年2組 教室																								
中学2年B組「英語」	吉 田 隆 昭	中学2年2組 教室																								
高校ライラックコース1年1組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅰ」	寺 井 弘 子	高校3年2組 教室																								
高校プリムラコース1年6組(特別進学) 「英語表現Ⅰ」	田 原 理 恵	高校3年4組 教室																								
高校ライラックコース2年1組(総合進学) 「コミュニケーション英語Ⅱ」	内 藤 敬 子	高校1年1組 教室																								
高校プリムラコース2年5組(特別進学) 「英語表現Ⅱ」	岡 崎 美 紀	高校1年3組 教室																								
	* 中学A・B (習熟度別クラス) 1-G (Gプログラム) * 高校プリムラ (特別進学コース) 高校ライラック (総合進学コース)																									
15:00	◇開会式 (私立学校特別研修会) [会場 光風館 会議室]																									
15:15	司会 川本芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長代行 1. 挨拶 一般財団法人日本私学教育研究所 理事長 吉 田 晋 2. 視察校代表挨拶 京都光華中学高等学校 校長 長者 美 里 3. 閉 式																									
15:40	◇実践発表 [会場 光風館 会議室]																									
	司会 外国語(英語)教育改革特別委員 テーマ 「グローバル人材の育成をめざした小中高一貫した英語教育の在り方」 発表者 岡 崎 美 紀 京都光華中学高等学校 教諭																									
16:10	◇分科会 (中学校、高等学校授業者との質疑応答・意見交換) [会場 光風館 会議室]																									
	※研究授業・実践発表を受けての質疑応答の後、グループに分かれて意見交換を行います。 1. 質疑応答 (16:00~16:15) 司会 山崎吉朗 一般財団法人日本私学教育研究所主任研究員 指導助言 京都光華中学高等学校教諭 2. 意見交換会 (16:15~17:00) ファシリテーター 外国語(英語)教育改革特別委員																									
17:00																										

※プログラムの内容等は変更となる場合があります。

※名刺をご持参下さい。

【照会先】(一財)日本私学教育研究所 特別研修会担当 TEL 03-3222-1621

09:30	<p>◇講演</p> <p>司会 外国語(英語)教育改革特別委員</p> <p>演題 「英語教育改革の現状と今後の展望 ～入試改革の動向を踏まえて～」</p> <p>講師 藤田 保 上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長</p> <p style="text-align: right;">〔会場：3階 五条〕</p>
11:00	
11:10	<p>◇ワークショップ</p> <p>テーマ 「英語で授業のヒント Teaching English in English(仮)」 (1) Speaking 1</p> <p>※文部科学省「英語教育推進リーダー中央研修」受講者が担当します。研修内容の一部をご紹介します、日頃の授業での活用方法を考えます。</p> <p>指導 文部科学省事業「英語教育推進リーダー中央研修」受講者(平成28年度)</p> <p style="text-align: right;">〔会場：A：3階 高雄／B：3階 五条〕</p>
12:10	
13:00	<p>◇昼食 ※各ワークショップ会場</p>
13:00	<p>◇ワークショップ</p> <p>テーマ 「英語で授業のヒント Teaching English in English(仮)」 (2) Speaking 2、(3) Writing</p> <p>指導 文部科学省事業「英語教育推進リーダー中央研修」受講者(平成28年度)</p> <p style="text-align: right;">〔会場：A：3階 高雄／B：3階 五条〕</p>
15:00	
15:10	<p>◇意見交換会</p> <p>※ワークショップに関して、講師および参加された先生方で、質疑応答を交えながら意見交換を行います。</p> <p>※「英語教育推進リーダー中央研修」受講者(平成27年度)より、授業風景の映像を交えた事例紹介も行う予定です。</p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター 外国語(英語)教育改革特別委員</p> <p style="text-align: right;">〔会場：3階 五条〕</p>
15:50	<p>◇閉会式</p> <p style="text-align: right;">〔会場：3階 五条〕</p> <p>司会 川本芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長代行</p> <p>1. 開式</p> <p>2. 総括 一般財団法人日本私学教育研究所 主任研究員 山崎吉朗</p> <p>3. 閉式</p>
16:00	解 散

**視察校での写真撮影について**

生徒の顔が特定できる写真撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人のSNSやインターネットのサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画(ビデオ撮影等)についてはすべて禁止とします。

◆ 学校紹介 ◆

京都光華中学高等学校

理事長 阿部 敏行 校長 長者 美里

中高一貫の女子校。大谷智子裏方（昭和天皇妃／香淳皇后の妹君）が「仏教精神に基づく女子教育の場の実現」のため昭和15年に開校した光華高等女学校からつづく伝統があります。清澄にして光り輝くおおらかな女性を育成するにふさわしい名称として名づけられた校名「光華」と校訓「真実心（しんじつしん）」―仏の心（真実＝自己を超えた広大清浄な心）―に建学の精神が込められています。学校目標を「美しいひととなろう」と定め、校訓である「真実心」を備えた女性の育成を目指しています。5つの光華教育（こころの教育、礼儀マナー教育、伝統文化教育、異文化理解教育、言葉の力を育成する教育）を実践し、品性を育み、コミュニケーション能力やリーダーシップ・フォロワーシップを養い、自分自身を確立していく力を養っています。

英語教育においては、平成25年度から京都外国語大学連携科学研究に取り組み、平成26・27・28年度には文部科学省「英語教育強化地域拠点事業」に3年連続で指定され、小・中・高の英語教育の円滑な接続と高度化、自国の文化の理解・発信能力について研究を進めるとともに、グローバル社会に対応できるコミュニケーション能力を備えた生徒の育成をはかっています。

◆ 講師・発表者・指導員(順不同) ◆

藤田 保	上智大学言語教育研究センター	教授・副センター長
長者 美里	京都光華中学高等学校	校長
岡崎 美紀	京都光華中学高等学校	教諭
文部科学省事業「英語教育推進リーダー中央研修」受講者(平成28年度)		
吉田 晋	富士見丘中学高等学校	理事長・校長

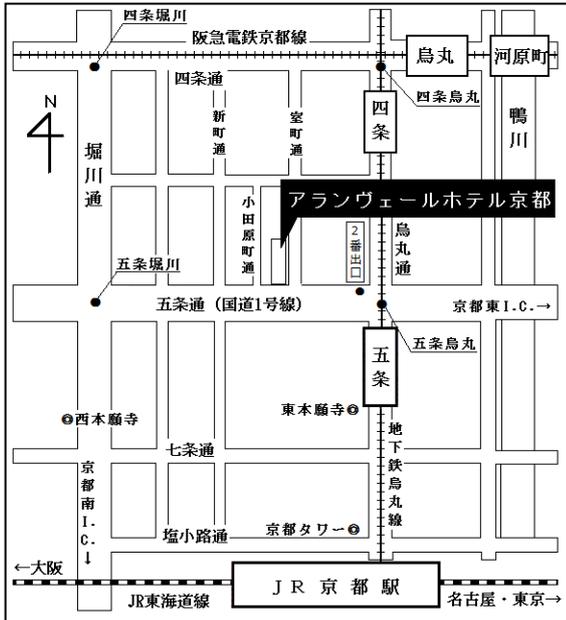
◆ 特別委員・指導員(順不同) ◆

平方 邦行	工学院大学附属中学高等学校	校長
浜野 能男	普連土学園中学高等学校	校長
金丸 紋子	カリタス女子中学高等学校	教諭
池田 あゆみ	京都光華中学高等学校	教諭
川本 芳久	一般財団法人日本私学教育研究所	事務局長代行
山崎 吉朗	一般財団法人日本私学教育研究所	主任研究員

◆ 会場案内 ◆

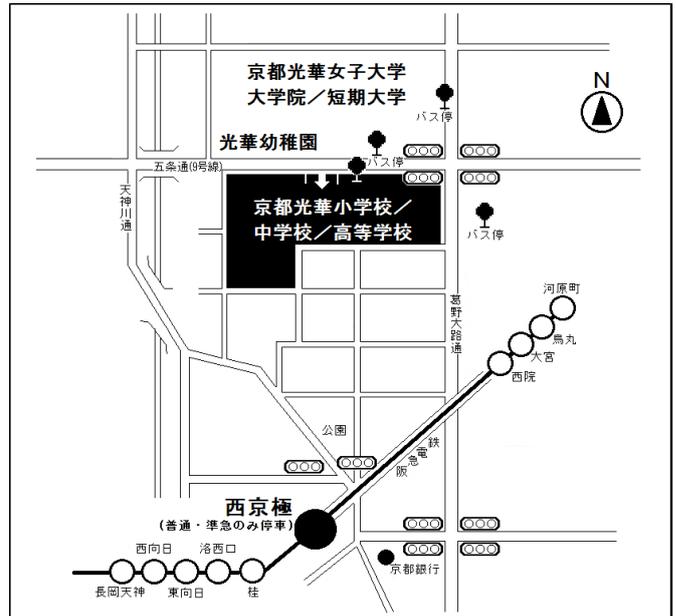
アランヴェールホテル京都

地下鉄烏丸線五条駅下車 徒歩5分



京都光華中学高等学校

(阪急京都線西京極駅下車徒歩7分 市営バス・京阪京都交通バス・京都バス「光華女子学園前」下車)



◆ 参加申し込み方法 ◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込み先に FAX または郵送でお送り下さい。

① 申込み先

一般財団法人日本私学教育研究所・私立学校特別研修会担当 宛  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階  
TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683 ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

② 申込み締切日 平成29年2月3日(金)必着

- 申込みは先着順に受け付けます。募集人員を超えた場合は期日前でも締め切らせていただくことがあります。(申込みを締切った場合は当研究所ホームページでお知らせする予定です)。
- 参加申込書受付後、「参加確認証」及び「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」をお送りします。「参加確認証」は、研修会当日受付にご提示下さい。  
※申込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合は電話にてご確認下さい。

◆ 参加申込後の注意 ◆

- 参加費(19,000円)は、「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」払込用紙で、指定されたコンビニエンスストアでお支払い下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきます。
- 参加申込み後のキャンセル・欠席等については、必ず FAX にてご連絡下さい(FAX 送信後、当研究所から確認の連絡がない場合は必ず電話にてご確認下さい)。参加費のご返金・キャンセル料等は下記の取扱いと致します。

2月10日(金)迄のご連絡	2月11日(土)以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料1,000円を差引いた参加費を返金致します。	参加費はご返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額(19,000円)を申し受けます。天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応しますので、ご相談下さい。

◆ 個人情報の取扱いについて ◆

当研究所では、研修会に参加される方の個人情報は厳重に管理・保護し、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払っております。参加申込書にご記入いただいた個人情報は、「参加確認証」及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿作成、当研究所の各種研修会開催等のご案内の送付、また、何らかの理由で研修会に参加される方に連絡を要する事態が生じた場合にのみ利用致します。

○ 傷害保険について

本研修期間中の参加者等の傷害保険には、加入致しませんのでご承知置き下さい。

FAX 03-3222-1683

平成28年度 全国私立中学高等学校 私立学校特別研修会  
**外国語（英語）教育改革特別部会【西日本エリア(京都)】参加申込書**

平成 年 月 日

参加者氏名	(ふりがな)	職名
		[男] [女]
参加者連絡先	☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。	教員勤務年数 ※
		年
メールアドレス*		受付番号(研究所記入欄)
参加者氏名	(ふりがな)	職名
		[男] [女]
参加者連絡先	☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。	教員勤務年数 ※
		年
メールアドレス*		受付番号(研究所記入欄)

※英語教員としての通算勤務年数をご記入下さい。

\*今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入下さい。

学校名			
	学校区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中高併設校 4. 中等教育学校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校（含む男女別学校）	
学校住所	〒		
	TEL	( )	FAX ( )
※上記参加者本人または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先・受取人氏名をご記入下さい。			
通信欄			

◇ FAX または郵送でお申込み下さい。